

(別紙)

令和6年12月定例会議 一般質問

7番議員 今西 景子

親子を交通事故から守り、効率的な歩行の動線を

本町の出生率は神奈川県内でトップクラスであり、子どもが多い町である。全国的に、また近隣の自治体でも少子高齢化対策に力を入れている中、本町に子どもが多いこと、子育て世代が多いことは開成町の力となっている。

特にみなみ地区は、開成南小学校、民間保育所、学童保育所も、児童数が増加し子どもが多い地域であり、また交通量も多いため、交通事故に遭わぬよう、十分な配慮が必要である。

その様な中、開成南小学校敷地内の学童保育所に通う親子については、帰宅経路が校庭出入口から直接車道に出るようになっており、保護者や地域住民から交通事故の危険が高く心配だという声が多く聞こえている。

そこで学童保育所に通う親子を事故から守るため、以下の内容について町の考えを問う。

- 1 開成南小学校敷地内の学童保育所の出入口を、交通量の多い道路側ではなく、みなみ中央公園側に変更することができないか。
- 2 親子の安全を考慮し効率的な歩行動線にするため、開成中央通りのみなみ三丁目側と自治会館側を渡る横断歩道が設置できないか。